

# 「 生 物 」 シラバス

学科	普通科	学年	3年	類型	Ⅲ	組	3・4組	単位数	5
使用教科書	改訂版 生物 (数研出版)								
副教材等	生物実験ノート・問題集 (愛媛県高等学校教育研究会理科部会編) 七訂版スクエア最新図説生物 (第一学習社) センサー総合生物 (生物基礎+生物) (啓林館)								

## 1 学習の到達目標

日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、生物学的に探究する能力と態度を身に付けるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を持つ。
---

## 2 学習評価

次の4つの観点に基づき、各学期ともに定期考査までの学習内容のまとめりごとに、下記の評価項目により、100点法で評価し、学年末に5段階の評定に総括する。

①関心・意欲・態度	自然の事物・現象に関心や探究心を持ち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けているか。				
②思考・判断・表現	自然の事物・現象の中に問題を見だし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現しているか。				
③観察・実験の技能	観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けているか。				
④知識・理解	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けているか。				
観 点	①	②	③	④	備 考
学習状況の観察	A	B	-	C	発言などの授業態度
ノート提出	A	A	-	B	定期考査ごとの提出
実験ノート・レポート	A	A	A	A	4観点全てを総合的に判断
課題レポート	A	B	-	A	長期休業中及び指示した時期に提出
定期考査	C	B	C	A	4観点全てを総合的に判断

※ 表中のA・B・Cは評価の重要性を高い順に表わしている。

### 3 学習の計画

学期	学 習 内 容	学習のねらい
一 学 期	第4章 生殖と発生  第5章 動物の反応と行動  第6章 植物の環境応答  第7章 生物群集と生態系	<ul style="list-style-type: none"> <li>・減数分裂と受精によって多様な遺伝子の組み合わせが生じることを理解する。</li> <li>・動植物の配偶子形成・受精と発生の過程を理解する。</li> <li>・受容器で受け取られた刺激（情報）が、神経系を介して、効果器へと至る経路を学習する。</li> <li>・動物の行動について神経系と関連付けて理解する。</li> <li>・環境応答には様々な植物ホルモンや光受容体が関与していることを理解する。</li> <li>・個体内の相互作用や個体群間の相互作用により個体群が安定したり、変動したりすることを学ぶ。</li> <li>・生物群集の成り立ちと多種多様な種が生態的地位の違いによって共存することを理解する。</li> <li>・生態系における物質生産とエネルギー効率について理解する。</li> <li>・生態系における生物多様性に影響を与える要因を理解し、生物多様性の重要性を理解する。</li> </ul>
二 学 期	第8章 生命の起源と進化  第9章 生物の系統	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生命の起源と生物進化の道筋について理解する。</li> <li>・生物進化と環境条件の関係について理解する。</li> <li>・生物進化がどのようにして起こるのかを理解する。</li> <li>・生物はその系統に基づき分類できることを理解する。</li> <li>・ドメインや界・門などの高次の分類群について理解する。</li> <li>・DNAの塩基配列などを比較することによって系統関係が調べられることを理解する。</li> </ul>
三 学 期	探究活動 思考学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験で得られた結果について自分で考察することで分析力や思考力を身に付ける。</li> </ul>

